

廃校施設の利活用に関するサウンディング（民間対話）型市場調査の結果について

上越市では、市民ニーズや社会経済情勢の変化等に対応し得る安定した財源の確保並びに、将来的な財政負担を軽減するため、売却や貸付が可能な資産の利活用に注力しているところです。

今般、7の廃校施設について、今後の利活用について方向性を決定するため、サウンディング（民間対話）型市場調査を実施しました。

今回、その結果がまとまりましたのでお知らせします。

1 調査の対象施設

No	施設名	No	施設名
1	旧大島中学校	5	旧寺野小学校(寺野地区総合センター)
2	牧中学校	6	旧上杉小学校
3	旧川上小学校（旧川上笑学館）	7	旧美守小学校
4	旧宮嶋小学校		

2 主な調査スケジュール

	項目	実施日
1	実施要領の公表	令和8年4月8日（水）
2	説明会	令和8年4月27日（月）
3	市場調査（対話）	令和8年6月15日（月）～30日（火）

3 サウンディング型市場調査の結果

(1) 参加者数（共同提案を含む）

項目	参加者数
市場調査（対話）	2

(2) 提案の主な内容

① 希望する施設	旧大島中学校、旧宮嶋小学校
② 利活用アイデア	・ 障害福祉サービス施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ 地域の福祉の向上 ・ 雇用創出

① 希望する施設	旧上杉小学校、旧美守小学校
② 利活用アイデア	・ 環境関連施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ グラウンドのみ使用、草刈り実施